

# ホテルロイヤルクラシック大阪難波



外観

低層部は、新歌舞伎座のファサードおよび屋根の一部を継承。高層部はアルミバーを複数枚重ね、奥行き感と繊細な表情を持つ、新旧の調和のとれた建築デザイン。



客室 廊下

静謐な雰囲気の中に、勾配天井が開放感を感じさせる、客室廊下。



スタンダードツイン

木目を基調としたインテリアで、明るく上質な印象の客室。ベッドサイドのタブレットで、照明・空調等の調整やホテルのサービスを依頼できる。



スタンダードツイン  
バスルーム

バスルームに開放感を与えるために、寝室とはガラスで間仕切られる。さらに、障子を開閉することで、使用のシーンに応じた視線配慮もなされている。



スタンダードツイン  
水まわり

ベージュを基調とした、モダンな印象の水まわり。大便器は、コンパクトなウォシュレット一体形便器を設置。リモコンは意匠性の高いスティックリモコンを採用。



スタンダードツイン  
バスルーム

明るく開放感のあるバスルーム。手持ちとオーバーヘッド、2つの吐水を楽しめるシャワーバーを採用している。(1616サイズ)



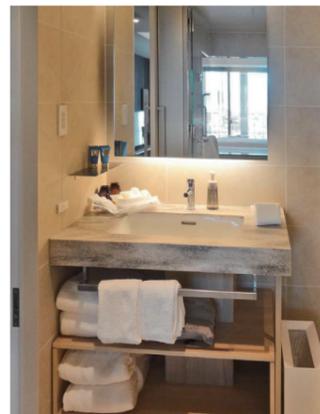
プレミアムツイン

ブラウンを基調とした落ち着いた雰囲気の客室。窓からは、大阪市街・近郊の景色を一望できる。



プレミアムツイン  
バスルーム

2方向にガラスで間仕切られた、開放的なバスルーム。さらに、障子を開閉することで、使用のシーンに応じた視線配慮もなされている。



プレミアムツイン 水まわり

洗面コーナーの水栓は、シングルレバー水栓を採用。大便器は、コンパクトなウォシュレット一体形便器を設置している。



プレミアムツイン  
バスルーム

充実したシャワー浴が満喫でき、浴槽にはボタン1つでお湯張りを行う、自動湯張りユニットを採用している。



プレミアムスイート

広々とした空間で、高級感を湛えるプレミアムスイート。リビング・ダイニングとベッドルームは、可動する間仕切りで仕切ることができる。



プレミアムスイート  
水まわり

黒を基調とした高級感のある水まわり。同時にゆったりと使えるようアンダーカウンター式洗面器を、2ボール備えている。

# ホテルロイヤルクラシック大阪難波



プレミアムスイート  
バスルーム

ビューバスタイプのバスルーム。滝状吐水のバス水栓とブロー機能が特徴のスーパーエクセレントバスを採用し、非日常のバスタイムを過ごすことができる。



プレミアムスイートトイレ

すっきりとまとめられた個室完結型のトイレ。コンパクトで意匠性の高いウォシュレット一体形便器を採用している。



2F共用部 授乳室

お子様連れに配慮し、おむつ替えコーナーと授乳室を設けている。



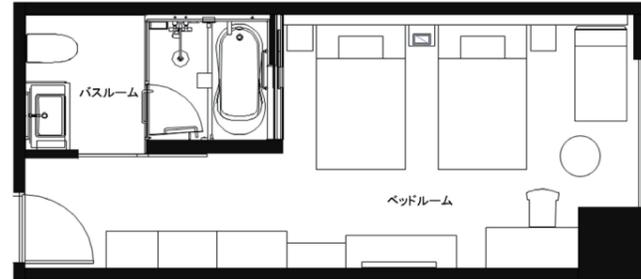
2F共用部 女性トイレ  
全体

レストランやカフェが入る共用部トイレは、ダークブラウンを基調とした落ち着いた雰囲気。男女トイレ共に洗面コーナーには、スタイリングコーナーを設けている。



2F共用部 女性トイレ  
大便器ブース

ウォシュレット一体形便器を設置。リモコンは、デザイン性に優れたスティックリモコンを取り付けている。



スタンダードツイン・  
プレミアムツイン 図面

トイレ・洗面コーナーとバスルームは、セパレートに配置。バスルームとベッドルームはガラスで間仕切ること、開放感を感じさせベッド越しの景色も楽しめる。



2F共用部 男性トイレ  
小便器コーナー

プライバシーに配慮し、小便器の間に仕切りを設け天井まで立ち上げている。また、荷物配慮として小便器横にはフックを設置。



2F共用部 多機能トイレ

共用部には、車いす使用者やオストメイトに配慮した、多機能トイレを設置している。



プレミアムスイート 図面

水まわりは、トイレ・洗面コーナーとバスルームをセパレートで配置。景観を楽しめるバスタブからは、2方向の景色を眺めることができる。

## 水まわりの特長

### 建物の特徴

冠婚葬祭の大手、株式会社ベルコが初めて手掛ける大都市型ホテル。プライダル事業で長年培ったノウハウを結集し、最高のおもてなしを演出するホテルを目指すとともに、近年インバウンドが進む国際観光都市大阪の発展にも貢献。ホテルは、大阪難波のランドマークであった新歌舞伎座跡地に建設。低層階の外観には、長く親しまれてきた「ミナミの顔、新歌舞伎座」の意匠を継承した。Osaka Metro御堂筋線難波駅に地下1階で直結。150室の客室、レストラン・ラウンジ、5つのバンケットを配置。忘れられないプライダルに対応できるように、2つのチャペルをはじめ、フォトスタジオ、プライダルサロンを設けている。

### 水まわりの特長

スタンダード・プレミアムツインのバスルームは、トイレ・洗面コーナーとバスルームをセパレートに配置。バスルームとベッドルームは障子戸を設けたガラスで間仕切ること、開放感ある空間とプライバシーの両立を演出している。バスルームには、オーバーヘッドシャワーとハンドシャワーを備えたシャワーバーを設置し、充実した心地よいシャワー浴を楽しめる。トイレは、コンパクトでデザイン性の高いネオレストを採用。プレミアムスイートのバスルームは、ブロー機能と滝状吐水のバス水栓が特徴のスーパーエクセレントバスを採用。ビューバスでは、大阪の景色を眺めながら、非日常のバスタイムが満喫できる。

## 建築概要

名称	ホテルロイヤルクラシック大阪難波
所在地	大阪府中央区難波四丁目59-1
施主	株式会社ベルコ
設計	隈研吾建築都市設計事務所 鹿島建設株式会社
施工	鹿島建設株式会社
竣工年月	2019年12月
敷地面積	2,292.65㎡
建築面積	1,893.46㎡
延床面積	26,493.58㎡
構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造+鉄筋コンクリート造(地下) 鉄骨造(地上) 地下1階,地上19階

## おもなTOTO使用機器

- ウォシュレット一体形便器NJ2:CES999
- 二連紙巻器:YH63系
- アンダーカウンター式洗面器:L620
- 台付シングル混合水栓:TLCC31系
- 新築集合向けユニットバスルーム RZシリーズ:RZV1616系
- シャワーバー:TBW01405J
- スーパーエクセレントバス:PVS1540
- ウォシュレット一体形便器GG-J2:CES939
- スペア付紙巻器:YH150RS
- 自動洗浄壁掛小便器:UFS900
- アンダーカウンター式洗面器:L505
- 台付自動水栓:TENA41